

「今月の主な紙面」

- 第19回地協DANS(富山)、わんこにゃんこ、学運交案内、新年号写真コンテスト
- 原水禁世界大会参加報告、日本平和大会のお知らせ
- 研修医日記、相談室、クロスワードパズル、読者のひろば

愛知民医連

愛知県民主医療機関連合会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9番3号
☎ 052-883-6997 FAX 052-889-2112
発行責任者 武田 修三
URL: <http://www.aichiminiren.jp/>
E-mail: aichiminiren@aichiminiren.jp

第495号

「将来、自分が医師になる姿が想像できました」

名南病院、北病院、千秋病院が夏の高校生1日医師体験を開催

愛知民医連は、医学部・医学科進学をめざす高校生・受験生を対象に「2025夏・1日医師体験」を名南病院・北病院・千秋病院で実施しました。それぞれ多くの参加があり、医学部受験へのモチベーションアップにつながる取り組みとなりました。各病院のとりくみ内容を紹介します。

名南病院

学生たちの熱意が伝わりました

名南病院では、4日間で38名の高校生・受験生が参加しました。定員を1日3名から10名に増やし過去最高の参加人数でした。内容は医師や医学生と交流、縫合体験、各



課の見学などです。実際に医療機器に触れて楽しんだり、医師に質問をする学生から熱意が伝わり、「たくさん疑問が解決し

ました」「将来像を具体的に描くことができました」と感想をくれました。今後の参考やモチベーションになると嬉しいです。

名南病院・医局事務

服部 文江



千秋病院

医局全体で支援、成功させました

千秋病院では7月、8月に高校生医師体験を開催し、4日間で27名が参加しました。縫合体験は外科独特の器具に苦戦していましたが、繰り返し練習し上手に縫えるようになっていきました。バイタル測定では自分たちで血圧や脈拍、酸素飽和度を測り、聴診器を使い心臓や呼吸の音を聞いてもらいました。

医師懇談では患者さんとの向き合う上で大切にしていることやAIと医師の仕事の関わり、子育てとの両立や高校生の頃の勉強時間など、幅広い質問がありました。

病院見学では手術台に寝たり、放射線科では実際の検査画像を使ってCTやMRIの説明を聞きまし

た。複数の部署を回ることでも、多職種により病院が成り立っていることも理解してもらうことができました。この体験を通して「将来自分が医師になる姿が想像できた」と言ってもらったことができたので、医師にな

って千秋病院に帰ってきた。合計10名の医師が参加し、医局全体で高校生医師体験を成功させることができました。

千秋病院・医局事務課
久保 明日香



北病院 医師・医学生と交流もできました

北病院では7日間開催し、25名の学生が参加しました。体験では、小児科外来の見学から始まり、デイクア・リハビリで利用者さんと交流、放射線科検査科の見学、

方に関わり合っていることを、身をもってその関

わりの綿密さや大切さを学びました。」との感想ももらえました。

また、医師・医学生との交流も行い、医師という仕事のやりがいや、医学生生活のこと、受験勉強の方法など皆さん活発に交流していました。

参加してくれた学生の皆さんが生きた顔で帰られていったのが印象に残っています。医師を目指すモチベーションアップになつていれば嬉しいです。まずは医学生となつてお会いできる日を楽しみにしたいなと思います！

医師・医学生対策担当

森川 真帆



みなと

☆協立総合病院で「高校生看護師体験」を、夏休み期間中に計7回開催しました。

☆8月20日に虹の郷3階フロアで夏まつりを開催し、盛り上がりました。

☆8月25日、宝神生協診療所で加藤哲也医師を講師に、市民公開講座「内視鏡検査のおはなし」を開催し、30人が参加しました。

南

☆8月16日、第8回「地域とともにつくる地域医療・介護活動実践交流会」を開催。医師から「病院総合診療医が果たす役割」をはじめ、栄養士、介護、看護、組合員から事例報告等がされました。南生協の実践をみんなで伝え、地域を支える仲間を増やし安心なまちづくりを進めます。

ファルマネット

☆8月4～8日の5日間、高校生1日薬剤師体験を開催し合計20名が参加。薬剤師の仕事を知ることができ感動していました。

北

☆8月4～6日「原水爆禁止世界大会広島大会」に3名が参加しました。

☆8月2日「竹の水鉄砲」をわかばブロックで開催、8名の参加でした。

☆8月21日夏休み企画「フッ素で歯が強くなる？」プラス歯みがき講座を、補図書館とあじまブロック共催で開催、9名参加でした。

名南

☆終戦・被爆80年、名南会健康友の会は平和に関する学

尾張

習として、8月2日は中川支部が熱田空襲に関する体験談を聞く平和学習会。8月23日はみどり支部が原水禁世界大会、辺野古支援の報告会を開催しました。

☆子ども食堂は夏休み中は毎週「おにぎりプロジェクト」で子ども達にお昼ご飯を支援しました。

はみんぐ

☆はみんぐ歯科で事業所担当理事と懇談会。学習会や患者アンケートを計画。

☆呼続はみんぐ歯科社員懇談会で原水禁世界大会の参加報告しました。新婦人南支部班長会でも報告予定。

☆8月、厳しい暑さで特に午後の外来患者数減少。8月収入は2院所とも予算に届きませんでした。



参加者全員の集合写真・富山県立イタイイタイ病資料館前にて



グループワークを熱心に取り組みました



愛知からの参加者の集合写真

8月23日〜24日 富山市内で開催

公害問題

(イタイイタイ病)を学び、
よりそう看護について
深めました

東海北陸地協
第19回DANS
(看護学生ゼミナール)

東海北陸地協の第19回DANS（看護学生ゼミナール）が8月23日〜24日に富山市で開催されました。総勢61名（学生34名・職員27名）で、愛知からは学生14名・職員4名、合計18名が参加しました。参加した学生から、名南会看護奨励学生の富田さんと尾張健友会看護奨励学生の加藤さんに感想を寄せていただきました。

イタイイタイ病について
深く学習出来ました

名南会看護奨励学生
富田 千景

四大公害病でもあったため、名前には知っていたが詳しくは知らなかったため、より詳しく学べて良かったです。

2回のDANSで学んだことは、協力と意見の尊重です。

協力することは看護師という立場からしてとても大切であり、相手の意見を尊重しないと成り立たないため、より深い気づきをすることが出来ました。

また、未だにアスベストも存在していたり、病名が付いておらず苦しんでいる患者さんもあるため、日々



交流会も楽しく盛り上がりました

患者さんの生活や
社会背景を理解し
寄り添う看護の
大切さ学んだ

尾張健友会看護奨励学生
加藤 幸子

の生活を大切に、これ以上汚染されない環境作りをた。

対策で行うことを学びました。

ぶかなかった考え方に触れ、看護観を広げることができました。

富山に根付く医療や、過去に起きたイタイイタイ病からも、健康を守るためには地域や社会全体での取り組みが必要であると感じました。看護は単なる技術を習得するだけではなく、患者さん一人ひとりの思いや生活を理解し、共に考え支えることで初めて意味を持つ営みであると実感しました。

この学びを大切に、今後の学びを積み重ねていきたいと思っています。

第55回 学術運動交流集会のご案内

今年は名古屋駅近くの「TKP プレミアム名駅西」と「TKP プレミアム新幹線口」を会場に開催します。

日時 2025年11月23日(祝・日)
9時30分 受付開始 午前10時開会 午後3時半頃終了予定

会場 全体会(午前) TKP プレミアム名駅西
分科会(午後) TKP プレミアム名駅西・TKP プレミアム新幹線口

(午前)記念講演

「日本被団協ノーベル平和賞
受賞と私たちの草の根の
平和活動」(仮題)

●金本 弘 氏
(日本被団協代表理事)

●大村 義則氏
(日本被団協2世委員会副会長)

(午後)分科会

【分科会の演題募集】(詳細は募集要項参照)

●「医療・介護活動の2つの柱」に沿った豊かな学術・運動の取組みが共有できる演題を募集します。

●分科会構成を検討するため、演題カテゴリを1つ選択して、愛知民医連ホームページより申し込んでください。

申込期間は8月29日(金)〜9月30日(火)24:00まで(厳守)

●演題発表は、パワーポイント使用で行って下さい。
(事前に法人担当者にデータ提出)

第34回 愛知民医連新聞
新年号 写真コンテスト

撮影機材は問いません。
お気軽にご応募ください！
スマホでも、コンパクトカメラでも、一眼レフでもOK！

テーマ「私のベストショット」

●応募資格
愛知民医連内の各法人職員(パート職員も可)

●作品形式 1枚目の1点(組み写真不可)。
※カラー・白黒は問いません。
※プリント作品：サイズ不問です。ご郵送ください。

※データ応募：10MB 以内。
A4版普通紙・カラー印刷にて選考。

●応募方法
以下の内容を添付しご応募ください
(すべてお答えください)

①作品のタイトル、②所属法人、③職場名、④職種、⑤氏名(ふりがな)、⑥来年の当チラシに写真使用の可・不可、⑦郵送の場合は作品返却の要・否

◇郵送応募
〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3
労働会館本館3階
愛知民医連・新年号写真コンテスト係

◇メール応募
aichiminiren@aichiminiren.jp
愛知民医連事務局・新年号写真コンテスト係

◇QRコードから応募
(Google アカウント使用)

締め切り 2025年11月28日(金) 必着
入 賞 図書カード進呈
(金賞5千円、銀賞3千円、
銅賞2千円、入選1千円)

うちの
わんこ
にゃんこ

ぼくは2代目ミャーです

天国に旅立ち、今はおかあさんと2人暮らしです。おかあさんは昼間仕事にでかけるので、「いつてらっしゃい」のお見送り「おかえり」のお出迎えはかかさずやります。

協立総合病院
看護師 高橋 玲子

先代のネコの名前は「ミャー」といいます。先日7歳になりました。

ぼくの名前は「ミャー」です。先代ネコが20歳で虹の橋を渡ってしまったので、ご主人がひいいペットロスになっしてしまい、その時、白のネコに生まれ変わった夢を見たそう、ペットショップでぼくを見つけて家族になりました。

そのご主人も4年前に

非核と平和を一体に、学習と対話、行動を

被爆80年・原水爆禁止2025年世界大会 広島大会・長崎大会に参加



広島大会・閉会集会



みなと医療生協から参加の組合員のみなさん

みなと医療生協

米国が広島・長崎に原爆を投下してから80年の節目の年、8月3日から9日に被爆地広島と長崎で原水爆禁止2025年世界大会が開催されました。大会には、国連と政府代表をはじめ、世界16か国から223人の海外代表をあわせたべ1万2000人を超える参加がありました。被爆の体験を受け継ぎ、実相を広く伝え、核兵器のない世界を実現する希望の大会として大きく成功をおさめました。

愛知からはのべ193名（国際会議に10名、広島大会に113名、長崎大会に70名）が現地参加。オンラインでは162名参加でした。

愛知民医連では、みなと医療生協、北医療生協、名南会、はみんぐ歯科、尾張健友会の各法人が21名の代表派遣や28名のオンライン視聴会に取り組みました。各法人の参加者の感想を一部をご紹介します。

運動・活動の継続が

何よりも大切

原水爆禁止世界大会に参加し、核兵器による被害を知るためには被害者による実体験の証言や被爆資料を見て、恐怖と破壊の記憶を知ること、感じる事がとても重要だとわかりました。

8月5日午前のフィールドワークでは、平和記念資料館を見学、広島平和都市記念碑（原爆死没者慰霊碑）へ黙祷し、平和の灯、原爆の子の像、国立広島原爆死没

者追悼平和祈念館をめぐりました。資料館や碑めぐりをとおして、核兵器の悲惨さ、非人道性を知ると同時に、伝える事の重要性、平和を願うみんなの気持ちに改めて気づかされました。

被爆者の遺産を継承し、核兵器のない平和で公正な世界を目指して、運動・活動を継続することが何よりも大切な事なのだと思います。

まちづくり支援・広報部

加藤 正樹

尾張健友会

過去に目を背けることなく、後世に受け継いでいく

原水爆禁止世界大会に参加し、平和と核兵器は両立できないと感じ、改めて核廃絶の必要性を実感しました。

戦争は人の命を奪うだけ



尾張健友会・一番左の方が大塚さん

名南会

被爆の実相を周りの人々に伝えていきたい

原水爆禁止世界大会に参加して学んだことは、被爆すると人間として死ぬこと



5日・広島大会の青年のひろば分科会

はみんぐ

ネバーギブアップの精神を受け継いでいこう

これまでも医療法人はみんぐは、毎年原水爆禁止世界大会に代表派遣をしてきています。そのため、院所では平和学習やカンパ活動をしてきました。そのたびごとに

でなく、生き残った人やその家族の心にも深く傷を残し、生きることさえ罪のように感じさせてしまうのだと知り、貴重な体験となりました。

戦争や原爆の悲劇を二度と繰り返さないために、過去に目を背けることなく、事実を後世へしっかりと受け継いでいかなければならないと感じました。

千秋病院

介護サービス推進課

大塚 帆乃香

北医療生協

One voiceを集めて核兵器廃絶へつなげる

「One voice」として一つの声でも、学んだ事実思いを込めて伝えれば、変化をもたらすことができるはずなんです。

この言葉は、広島市平和記念式典で、こども代表の佐々木駿さん（小6）が「平和への誓い」の中で読み上げたものです。心を動かされました。

今回の広島で、見て聞いて感じた事を、北医療生協の組合員さんたちと一緒に、たくさんさんのOne voiceを集めて、核兵器の実態の継承と核兵器廃絶に向けた取り組みをつくっていききたいと思いました。

組織担当課

松島 周平



名南会とはみんぐから参加されたみなさん。一番左がはみんぐ・松下さん、右から2人目が名南会・田野さん



医療法人はみんぐ 歯科衛生士

松下 早苗

なくそう！日米軍事同盟・米軍基地

2025年日本平和大会

愛知 in

10月4日(土) 国際シンポ(オンライン)

10月25日(土) 本大会

10月26日(日) 本大会

メインテーマ 「戦後・被爆80年 大軍拡・戦争国家・死の商人国家への道ストップ！」「アメリカがいなくなり、核兵器禁止条約に参加し、憲法に基づく平和外交を」「核兵器のない、国連憲章に基づく平和なアジアと世界を」

- 10月4日(土) 国際シンポ(オンライン)
 - 10月25日(土)～26日(日) 本大会(名古屋市民会館ほか、市内各会場にて)
- 戦後・被爆80年の今年、「日本平和大会」が愛知で開催されます。
- 平和の実現のために運動している市民や海外代表とともに交流し、学びあう集会です。
- ★参加費：1日1,000円・通し参加2,000円
- ★チケット販売中 各法人の社保平和委員会にお問い合わせください

日本平和大会「学びと交流のつどい」のご案内

ドキュメンタリー映画 『医の倫理と戦争』

おススメ

10月25日(土) 開会式終了後・16時～18時

■名古屋市民会館・3階第1会議室

■会場定員 90名・事前申込優先

チケットをお早めにお買い求めください。

731部隊の真実を追いながら、現在の医療現場の問題や命の大切さについて描くドキュメンタリー映画を鑑賞し、交流します

私たち そして医療従事者が 知らなければならない真実がある

研修医日記

毎日が新しい学びの連続です



協立総合病院 2年目研修医 当銘 響

はじめまして。協立総合病院二年目研修医の當銘響と申します。

研修医として病院で過ごす毎日は、新しい学びの連続です。その中で特に強く感じるのは、同じ病気であっても患者さん一人ひとりが全く異なる考えや願いを持っているということです。

先日、同じ診断を受けた二人の患者さんと接しました。一人は「できるだけ積極的に治療を受けたい」と希望され、もう一人は「寝たきりになるのは避けたいので、自然

なかたちで最期を迎えたい」と話されました。どちらもその方にとって大切な思いであり、どちらが正しいというものではありません。医療という病気を治すことが中心に考えられがちですが、実際には患者さんの生き方や価値観を尊重することが同じくらい重要であると気づかされました。

今後も患者さんの声に真摯に耳を傾け、それぞれにふさわしい医療を届けられる医師を目指して研鑽を重ねていきたいと思っています。



連載 93

判断能力が低下しても頼れる家族がいなくても、人権が当たり前に尊重される社会に

近年、医療ソーシャルワーカー（以下、MSW）が成年後見制度の申立てに関与する事例が増えているように感じています。

成年後見制度とは

成年後見制度は、判断能力が低下した人の権利や財産を守るための重要な制度です。対象者となり得る認知症高齢者等が年々増加していることも

背景にありますが、その中で支援を必要とする「身寄りがいない、親族の協力が得られない患者」の増加も影響していると考えます。

支援が必要なケースが増えています

現に、「成年後見関係事件の概況（令和6年）」をみると、申立人で最も多いのは「市区町村長」であり、年々増加傾向にあります。親族での申立てが期待できない場合に、市区町村長が代わりに申立てを行う制度ですので、それだけ支援を必要とする人が増加しつつあるということを示唆しています。

成年後見制度の申立てに関与して

直近5年間（平成31年（令和5年）で当院に入院した患者のうち、MSWが成年後見制度の申立てに関与した事例は15例ありました。支援の困難性から、長期入院となった事例や施設退院が適切

だと思える患者が保証人不在等を理由に社会的入院として病院転院を選択せざるを得ないケースもありました。

判断能力が低下しても、頼れる家族がいなくても、誰もが当たり前の権利を尊重され、安心できる社会であってほしいと願っています。そのため、専門職として日々頭を悩ませています。

名南ふれあい病院

医療・介護連携相談室
医療ソーシャルワーカー
井上 彰



みんなでね、ぜひ

老健かたらいの里

看護師 水野 愛

働きやすい環境作りは難しいです。捨てる、なくす、やめてみることも、大切だと思います。環境と共に業

務も整理したいものです。みんなで働きやすい環境を作れたらと思います。

ラジオ体操の効能

千秋病院

保育士 木下 美帆

出来る範囲でラジオ体操を続けています。やり終えた後は少し体が軽くなったような気がします。

お疲れ様です

南医療生協

理学療法士 渡邊 直樹

仕事で疲れて帰り、家に帰ると家事があり。とりあ

います。親としては嬉しいのですが、本番はもう少し先、あまり無理しないでね。

ローリングストック

協立総合病院

看護師 橋本 好恵

ローリングストックで食品を買い替え、パン缶を朝ご飯に。災害用だけじゃないイケると思いました。

フェアトレード

千秋病院 事務

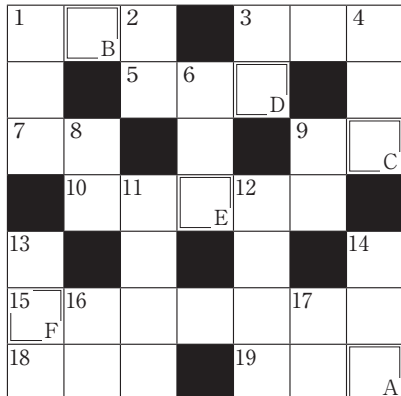
山田 絵理

最近、珈琲にハマったことで、産地で働く人々にも関心を持ちました。自分達で育てたものなのに、いい珈琲豆は海外に輸出されるばかり。フェアトレード等も含め、働く人達を応援したいです。

クロスワードクイズ

クロスを解いてA～Fに入る文字を順にならべてできた言葉をこたえてね

答え A B C D E F



(出題 北メンタルクリニック事務 幅しのぶ)

【たての力ギ】

1 海沿いでは地震の後はコレに警戒
2 親父の次に怖い
3 エビで釣るものは？
4 地域、世代、収入……
5 ギャップあるよね
6 パーゲンに向かう人にとつてのコレは「お値打ち品」
7 ○○水、○○街、○○鉄
8 ヨットからタンカーまでいろいろ
9 この新聞は愛知民連のコレ
10 芸能業界で幅広く活躍するマルチパフォーマー

【よこの力ギ】

1 快速はこの駅止まらな
2 いんだよね
3 進化⇄
4 軍隊とは違う？日本の
5 ○○○隊
6 ♪君の～ゆく○○は、
7 果てしなく遠い……
8 リンゴは一個、ブドウ
9 は一○○
10 三日月のような形のあられ

〈クロスワード当選者〉

8月号、正解は「花火大会（はなびたいかい）」応募総数26通で正解は25人でした。次の方々が当選されました。

・明石 雅之さん

（千秋病院デイケア）

・西 志野さん

（名南ふれあい病院）

・犬飼 広子さん

（老健かたらいの里）

〈応募要項〉

あて先は、〒456-0006 名古屋市中熱田区沢



下町9-3 愛知民医連宛。

19 広告、フライヤー
20 アキアカネ、ギンヤンマ、オニヤンマ

〈クロスワード当選者〉

8月号、正解は「花火大会（はなびたいかい）」応募総数26通で正解は25人でした。次の方々が当選されました。

・明石 雅之さん

（千秋病院デイケア）

・西 志野さん

（名南ふれあい病院）

・犬飼 広子さん

（老健かたらいの里）

〈応募要項〉

あて先は、〒456-0006 名古屋市中熱田区沢

理事会報告

☆戦後80年・被爆80年の夏は、各法人から原水禁世界大会に48名の参加がありました。

湯崎英彦広島県知事は「力の均衡による抑止は繰り返し破られてきました。なぜなら、抑止とは、あくまで頭の中で構成された概念又は心理、つまりフィクションであり、万有引力の法則のような普遍的物理的真理ではないからです」と述べ「核のない新たな安全保障のあり方を構築するために頭脳と資源を集中することこそが、今我々が力を入れるべきことです」と強調していました。まったくその通りです。

☆この秋、医団連を中心に「9・25いのちまもる総行動」が開催されます。医療・介護・福祉に国の予算を増やし、脆弱な社会保障を抜本的に立て直していくために国民にアピールし政府に働きかける行動です。☆民医連の事業と経営を守り抜き地域医療の崩壊を食い止める緊急行動提起の進捗について交流しました。☆愛知民医連第55回学術運動交流集会の抄録募集が8月29日から開始されます。日頃の医療介護活動の実践を交流するとても良い機会です。各職場からの抄録登録をお願いします。☆OTC類似薬を保険適用から外すことについて不安が広がっています。理事会では本概理事によるOTC類似薬の保険外しの内容の学習会を行いました。

【8月22日第2回理事会
県連事務局長 武田 修三



https://goo.gl/k5hZMy